

令和4年度学校だより

草庵先生に学ぶ宿南小学校

しゅくなみ



No.23

令和5年3月6日

《 第3回学校運営協議会を開催しました 》

2月24日、第3回学校運営協議会を開催しました。校長から後期の学校教育活動の状況を説明した後、教職員や児童、保護者によるアンケートの結果を踏まえた学校自己評価について説明を行い、学校の運営状況等について評価（学校関係者評価）をしていただきました。「学校全体」「授業の様子」「社会性・人間性の育成」「教育活動」「保護者・地域との連携」の5つの項目について、たくさんの意見が出されました。

今年度も引き続きコロナ禍の中でしたが、学校・家庭・地域が知恵と力を出し合って宿南っ子の育成に取り組むことができた嬉しい評価をいただいています。

タブレットや大型モニターなどICTの活用や、英語教育への取組、生きる力の育成につながる体験活動の継続、地域と学校との連携のあり方について要望いただきました。

また課題となっている項目のうち、あいさつは個人差が大きく、大人が見本となって指導する必要があること、家庭での読書の取組に保護者も協力してはどうか、など貴重なご意見をいただきました。令和4年度の学校評価につきましては、3月下旬に本校HPに掲載しますので、ご覧ください。学校運営協議会委員の皆様には1年間大変お世話になりました。ここでいただきましたご意見や要望につきましては、次年度の学校経営に生かしていきたいと考えております。今後とも、「地域とともにある学校」づくりへのご支援をよろしくお願いいたします。



《 こども園園児の体験入学 》



2月22日は、こども園体験入学でした。1・2年生の子どもたちと担任の先生とで内容を考え、小学校の1年間を紹介したり、授業の一部を説明したり、学校を案内したりしました。最後にプレゼントを渡して園児の皆さんに喜んでもらいました。来年度は優しくて頼れるお兄さんお姉さんとして新1年生を支えてくれると思います。



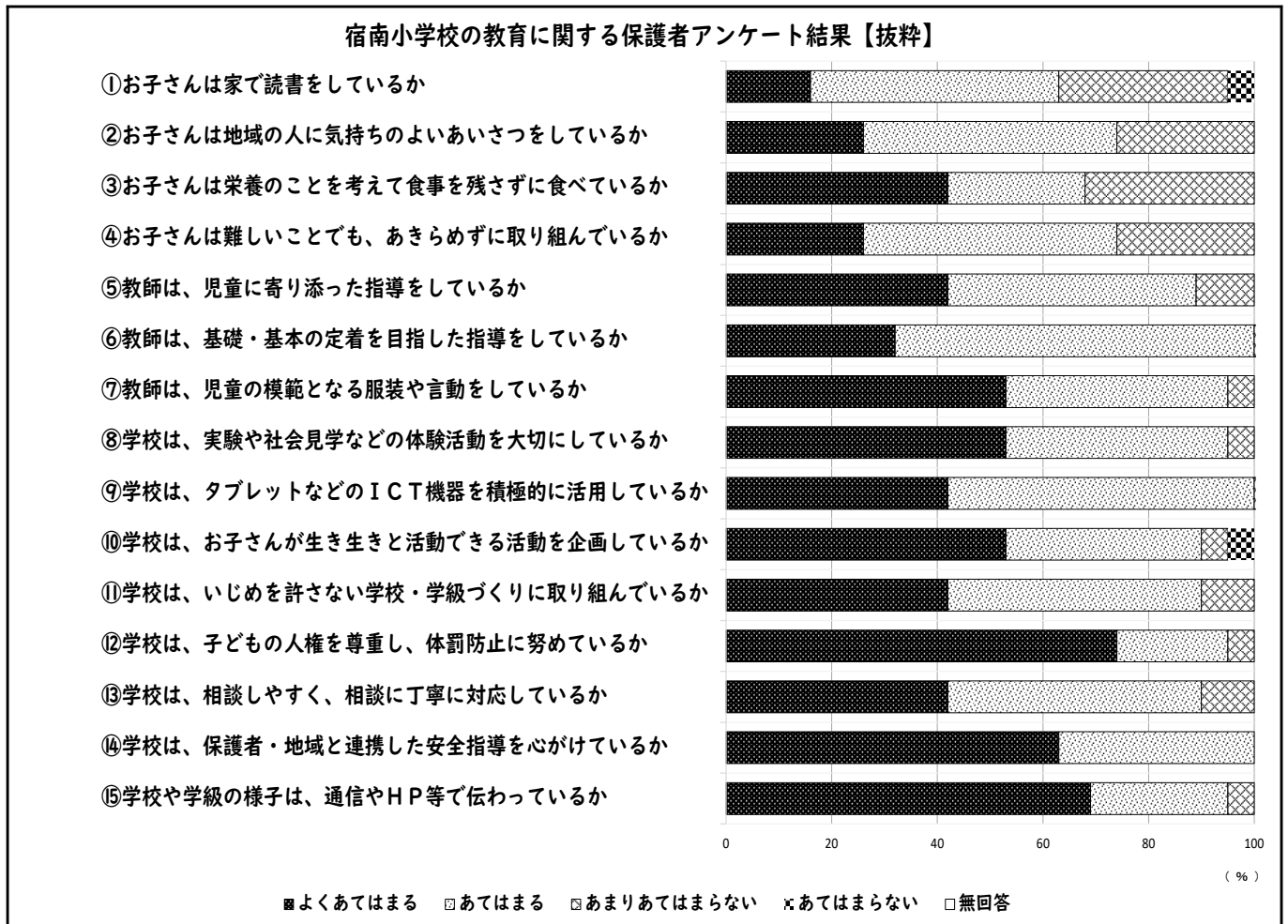
《 里山体験 冬の里山を味わう 》

2月22日、3・4年生は口三谷の里山で3回目の環境体験学習を行いました。雪が少し残っていましたが、囲炉裏に火をおこし、猪鍋の準備をみんなでしてから散策に出かけました。もどって猪鍋を作り、そのおいしさに舌鼓を打ちました。午後からは木工クラフト体験でした。初夏から年間を通して里山の四季の変化を感じたり、体験活動をしたり、これからの里山について考えたりする貴重な学習をさせていただきました。



《 学校教育に関するアンケート結果より 》

1月に、学校教育に関するアンケートを実施しましたところ、全家庭より回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。結果の一部を報告させていただきます。



全体として見ると、「よくあてはまる」「あてはまる」という回答の割合が多く、概ねよい評価をいただいているとありがたく思っています。

「⑫学校は、子どもの人権を尊重し、体罰防止に努めている」「⑭学校は、保護者・地域と連携した安全指導を心がけている」「⑮学校や学級の様子は通信やHPで伝わっている」について、「よくあてはまる」の割合が高くなっています。感謝やねぎらいの言葉も多数いただき、大変励みになりました。

しかし、「児童に寄り添った指導」「いじめを許さない学校・学級づくり」「相談しやすく、相談に丁寧に対応している」について「あまりあてはまらない」という評価もついています。学校や学級の対応に十分でないところがあり、不安に思われた保護者がおられたことをしっかり受け止め、今後さらにコミュニケーションを大切にしていこう必要があると感じています。

「生き生きと活動できる活動の企画」に「あてはまらない」と回答された方がいらっしゃいました。「感染予防に対応しすぎて、生き生きとした活動・行事を縮小しないようお願いします」とのご意見が添えられていましたので、工夫しながら対応していきたいと思えます。

また、保護者から見た子どもの姿(①～④)で「読書」「あいさつ」「食事」「ねばり強さ」について、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」という回答が他の質問項目と比較して多かったこと、「あいさつ」については学校運営協議会でも課題の一つとしてあげられたことから、来年度は学校・家庭・地域が連携して取り組む課題の一つとして取り上げられたらと考えています。

回答いただきましたアンケートの結果は、全教職員で共通理解を図り、今後の教育活動に反映させて参ります。ご協力いただき、ありがとうございました。